

# TAC が推薦する AireOS のビルド

- [はじめに](#)
- [TAC によって推奨されるビルド](#)
- [AireOS 7.0](#)
- [AireOS 7.4](#)
- [AireOS 7.6](#)
- [AireOS 8.0](#)
- [AireOS 8.1](#)
- [AireOS 8.2](#)
- [AireOS 8.3](#)
- [AireOS 8.4](#)
- [AireOS 8.5](#)
- [AireOS 一般リリース 推奨事項](#)
- [関連情報](#)

## 概要

この資料は顧客が最も信頼できるワイヤレス LAN コントローラ ソフトウェアを利用可能を見つけることができる方法を記述したものです。Ciscoワイヤレス TAC (テクニカル アシスタンス センター) は AireOS リリースされたソフトウェアの各トレインからの AireOS ビルドを推奨します。これらの推奨事項は毎週アップデートされるかもしれません。

著者 : Cisco TAC エンジニア、Aaron Leonard

## 拡大ビルド/メンテナンス中間

場合によっては、TAC お勧めのビルドは拡大またはメンテナンス中間/ベータ版であるかもしれません。そのようなビルドは CCO コードで利用可能であるものを ( を越えて ) CCO ( Cisco.com ) で利用できないし、重要なバグ修正があり、数週のカスタマ サイトで本番で操作上です。

ことに、場合によっては、ベータ/拡大/暫定ビルド含まれています未発表機能やハードウェアのためのサポートが注目して下さい。TAC は未発表機能がハードウェアをサポートしません、そのようなサポートはビジネスユニット ( BU ) から-公式 リリースまで...来ます。

リリースされた機能およびプラットフォームに関しては、これらのビルドは TAC および BU によってフルサポートされます。

TAC を要求することは拡大/メンテナンス 暫定ビルドを、オープンしますワイヤレス LAN コントローラ契約の Cisco TAC ケースを推奨しました。

## TAC によって推奨されるビルド

### AireOS 7.0

TAC は 7.0.252.0 (最新の CCO リリース) を推奨します。それ以上の 7.0 リリースは計画されません。推奨されるマイグレーションパスは AireOS 8.0 に、ハードウェアサポートがあります。

### AireOS 7.4

TAC は 7.4.150.0 (最新の CCO リリース) を推奨します。それ以上の 7.4 リリースは計画されません。推奨されるマイグレーションパスは AireOS 8.0 にあります。

### AireOS 7.6

TAC は 7.6 CCO リリースを推奨しないし、Cisco は CCO のもう 7.6 メンテナンスリリースをリリースすることを計画していません。AireOS のための推奨アップグレードパスは 8.0 に 7.6 人の顧客あります。

### AireOS 8.0

AireOS に関しては 8.0 人の顧客は、TAC 8.0.150.0 を推奨します。

- 1700/2700/3700 のアクセスポイントを持つ顧客は [CSCus83638](#) ( AP 5Ghz 無線にクライアント Assoc に受け入れないこと標識を設置すること。 ) による 8.0.150.0、か最も遅く

8.2/8.3 を実行する必要があります

## AireOS 8.1

8.1.131.0 は AireOS 8.1 の最終 メンテナンス リリースです。 AireOS のための推奨 アップグレードパスは 8.2 に 8.1 人の顧客あります。

## AireOS 8.2

新しい 機能がハードウェアを必要とする配備に関しては、8.0 の後で導入されて、TAC は 8.2.161.0 リリースを推奨します。

## AireOS 8.3

新しい 機能のためにサポートを必要とするかまたは 8.2 の後で導入されるハードウェアが TAC 8.3.122.0 リリースを推奨する [下記に注意される](#) FlexConnect 802.1X+NAC [シナリオ](#)のを除く配備に関しては。

## AireOS 8.4

AireOS 8.4 は計画されるメンテナンス無しに短命のリリースです。 post-8.3 機能がハードウェアを必要とするどの配備でも 8.5 を代りに実行する必要があります。

## AireOS 8.5

新しい 機能のためにサポートを必要とする 8.3 の後で導入されるハードウェアによってが AireOS 8.5.103.0 BU および TAC サポートされているリリースである配備に関しては FlexConnect ローカル スイッチングを [下記に注意されるシナリオ](#)で使用した場合、しかし避けるべきで。 TAC は 8.4/8.5 機能を必要としない顧客が 8.2 か 8.3 を使用することを推奨します。

## 特別なセキュリティのシナリオとの FlexConnect の注

FlexConnect ローカル スイッチングを使用して IOS AP の配備は次に気づく必要があります:

- WLAN の MAC フィルタ失敗の Webauth を、L2 セキュリティで使用している場合、不具合 [CSCve77722](#) は 8.3.121.0、8.4.100.0 および 8.5.103.0 に影響を与える回帰です。 [それは 8.3.122.0 で固定されます。](#)
- 802.1X を ISE NAC と使用している場合、不具合 [CSCvf52723](#) は 8.2.160.0、8.3.12x.0、8.4.100.0 および 8.5.103.0 に影響を与える回帰です。 [それは 8.2.161.0 および 8.3.130.0 で固定されます; より遅いトレインの修正のため、連絡先 TAC。](#)

## AireOS 一般リリース 推奨事項

一般に関しては AireOS 推奨事項を、見ます発表して下さい:

- [Ciscoワイヤレス ソフトウェア リリース 移行情報のためのガイドライン](#)
- [ソフトウェア調査](#)

## 関連情報

- Ciscoサポート コミュニティで [AireOS TAC によって推奨されるディスカッションスレッド](#) を使用して下さい
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)
- 情報のための [Ciscoワイヤレスソリューション ソフトウェア互換性マトリックス](#) リリース サポート ハードウェアプラットフォーム